

3. 2.(1)に記載する者を公認会計士等の候補者とした理由

監査役会がRSM清和監査法人を会計監査人の候補者とした理由は、会計監査人の異動により新たな視点の監査が期待できることに加え、会計監査人の専門性、独立性、適切性、品質管理体制及び監査報酬の水準等について監査役会が総合的に検討を行った結果、適任であると判断したためであります。

4. 退任する公認会計士等の就任年月日

2011年7月27日

5. 退任する公認会計士等が直近3年間に作成した監査報告書等における意見等

該当事項はありません。

6. 異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社の会計監査人である仰星監査法人は、2022年7月27日開催予定の第34期定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。現在の会計監査人については会計監査が適切かつ妥当に行われることを確保する体制を十分に備えておりますが、一方で当社は、2022年2月14日に株式会社ショーケースへの第三者割当増資により株式会社ショーケースの連結子会社となったことを踏まえ、親会社である株式会社ショーケースと会計監査人を統一することで、一元的な連結監査体制の確保、並びに当社の監査効率化や内部管理体制のより一層の強化に資するものと考え、RSM清和監査法人を新たな公認会計士等として選任するものであります。

7. 6.の理由及び経緯に対する意見

(1) 退任する公認会計士等の意見

特段の意見はない旨の回答を得ております。

(2) 監査役会の意見

妥当であると判断しております。

以上